

令和7年度新型インフルエンザ患者搬送訓練等（県北保健所）

訓練概要

1 訓練日時・場所・実施機関

- (1) 日時 令和7年11月7日（金）午後1時30分～午後4時30分
- (2) 場所 長崎県県北保健所及び地方独立行政法人 北松中央病院
- (3) 参加機関 県北振興局、県北保健所、地方独立行政法人 北松中央病院、平戸市消防本部、県環境保健研究センター、県福祉保健部地域保健推進課

2 訓練の目的

新型インフルエンザの疑い患者が発生した際に、初動対応や関係機関との連携による医療機関への患者搬送が適切かつ速やかに実施できることを目的に実地訓練を実施する。

3 患者の概要

患者A:26歳（女性）。発生国に8日間滞在後、国内5例目の患者と同便で帰国。検疫所から健康監視の依頼があり、同日から県北保健所による健康観察を開始となっていた。

4 訓練の内容

- (1) 情報伝達訓練
- (2) 患者搬送訓練

訓練実施状況



現地対策本部会議



情報伝達訓練（保健所側）



感染症指定医療機関へ搬送
（保健所救急車両）



病室内での処置



防護服着脱



アイソレーター等消毒

訓練を振り返って

- ・コロナ対応以降、病院と合同での患者搬送訓練は初めてとなったが、改めて保健所、病院間の連携および各部署における対応において、再確認する有意義な機会となった。
- ・情報伝達訓練は、消防機関や県北振興局等の庁内の関係機関と実施したが、平時からの情報共有や連携の必要性に気付いた。